

国際シンポジウムおよびワークショップ 「カルスト台地の科学とジオパーク」 開催報告

世界各国のジオパーク関係者や、地質学・ジオパークの専門家・研究者等を、日本ジオパーク認定を受けた美祢市秋吉台の地に招聘し、世界的な視点から、或いは地域の視点から、秋吉台の今後を考える場として本会を開催しました。

山口大学秋吉台アカデミックセンターと美祢市とが共同で本会を開催することで、地域住民と大学研究者との新たな交流が生まれ、ともに秋吉台の今後を考え、山口大学・美祢市との連携がより深まる場となりました。

地域の方々にとりましても、世界各国のジオパークや、秋吉台を舞台とした学術研究に触れる機会となり、日常生活の中にある「秋吉台」の世界的・学術的価値を改めて認識される場となったものと確信しております。

なお本会の開催を含めた、これまでの山口大学の美祢市での活動が評価され、美祢市市政施行 10 周年記念式典（平成 30 年 3 月 21 日開催）において山口大学が教育振興貢献表彰を受賞しました。

山口大学では、今後も本センターを拠点に、美祢市での研究・教育連携を進めるとともに、本センターの活動を国内外に広げていくことを目指します。

■開催概要

主催：山口大学秋吉台アカデミックセンター、美祢市

期間：平成 30 年 3 月 9 日（金）～ 3 月 10 日（土）

会場：秋芳ロイヤルホテル秋芳館（山口県美祢市秋芳町秋吉 1237-236）

開催経緯：2017 年 3 月に秋吉台科学博物館内にオープンした「山口大学秋吉台アカデミックセンター」は、山口大学のサテライトとして、美祢市の多大なる協力のもと、これまで様々な活動を実施してきました。

本センターは、山口大学の教員・学生に地域での活動の場を提供し、地域科学を研究し学ぶ場として活用しています。また、美祢市にとっては、地域の人々とアカデミアとの接点として、生涯教育や地域発展の場として、重要な役割を果たしてきたと考えております。

これらの経緯を踏まえ、山口大学と美祢市との協働体制の下、本センターの活動をさらに国内外に広げるきっかけとして、美祢市秋吉台を舞台に、国際シンポジウムを企画・開催しました。

参加者数：1 日目（シンポジウム）	約 100 名
2 日目（午前：フィールドワーク）	約 30 名
2 日目（午後：パネルディスカッション等）	約 100 名

< 1 日目：シンポジウム >

日 時：平成 30 年 3 月 9 日（金）9：00 ～ 18：00

実施概要：

招待講演

佐野 弘好（九州大学）

『秋吉石灰岩における地質学的研究：その歴史と展望』

Timo Kluttig（ドイツ：TERRA.vita ジオパーク）

『ユネスコ世界ジオパーク TERRA.vita:中部ヨーロッパにおける 17 年にも及ぶ関わり』

Soojae Lee（韓国：韓国環境研究所）

『韓国のジオパークにおけるカルスト地形』

Dhiti Tuliyatid（タイ：マヒドン大学）

『タイ王国カンチャナブリにおけるカルスト地域のジオツーリズム』

渡辺 真人（国立研究開発法人産業技術総合研究所）

『日本におけるジオパーク活動』

目代 邦康（日本ジオサービス株式会社）

『ジオパーク運動の成功と失敗』

Tran Van Tri（ベトナム：ベトナム地質学会）

『ベトナムのジオパークや地質遺産における石灰岩カルスト』

研究発表

朝水 宗彦（山口大学）

『カルスト台地における観光政策』

藤間 充（山口大学）

『秋吉台の土壌と農業』

藤川 将之（秋吉台科学博物館）

『秋吉台における博物館の役割 ―現状と課題、展望― 』

石田 麻里（秋吉台科学博物館）

『秋吉台地域に生息するコウモリ類』

村上 崇史（秋吉台科学博物館）

『山口県秋芳洞上部に発見された通路の地形的特徴』

安藤 奏音（東京大学）

『秋芳洞の観光客を対象とした観光満足度と自然環境保護意識に関する質問紙調査の結果と分析』

大山 望（九州大学）

『上部三疊系美祢層群産の起源的ハチ目の分類学的研究』

中川 孝典（山口大学）

『秋吉帯の放散虫化石』

< 2 日目：ワークショップ等 >

日 時：平成 30 年 3 月 10 日（土）9：00 ～ 18：00

テ ー マ：地域を変えるジオパークから、地域が変えるジオパークへ

ワークショップコーディネーター：柚洞一央 [徳山大学]

実施概要：

□フィールドワーク

秋吉台／秋芳洞／江原ウバーレ等の見学

□講演（渡辺 真人 [国立研究開発法人産業技術総合研究所]）

□パネルディスカッション

【ジオパーク】×【地質学者/自然保護/主婦/郵便局/大学生/農業】

パネリスト：ジオパークに興味のある地域住民及び研究者（招待講演者）

□グループワーク

『専門家と見る Mine 秋吉台ジオパークの可能性』

参加者全員（一般来場者・研究者（招待講演者・研究発表者等含む））
が各テーブルに別れ、グループワークを実施。

■実施風景

1 日目：

招待講演者・来賓者等 集合写真



来賓挨拶（左：岡 正朗 山口大学長 右：西岡 晃 美祢市長）



講演会場の様子



2日目：

フィールドワークの様子（秋吉台）



パネルディスカッションの様子



グループディスカッションの様子

